

# 公開臨海実習 参加者募集

この夏、海の生き物を  
究めてみませんか！

## 海の生き物の分類・発生と 環境生物学

- 1 海産動物の多様性と生殖発生  
・各種採集(プランクトン、灯火、磯)  
と動物の体制の観察  
・ウニ、ホヤ・貝・ゴカイ・クラゲなど  
の発生・幼生の観察と発生の仕組み  
・棘皮動物の生殖細胞や形態形成(英語)

- 2 ウニの胚発生に対する環境ストレスの影響  
・海洋酸性化、海水成分、紫外線など  
・生態影響試験---調査企業の現場では

平成28年9月2日(金)~6日(火)

お茶の水女子大学  
湾岸生物教育研究センター  
(千葉県館山市)

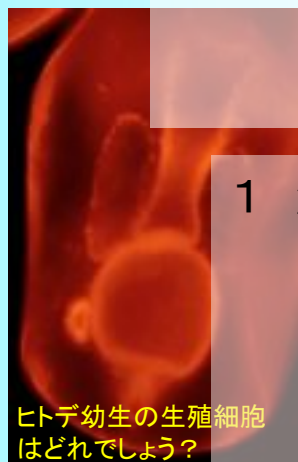
対象:自然科学系の専攻に所属する学部学生・大学院生  
応募文書は各大学の教務担当係に送付しました

締切り:6月20日(月)必着

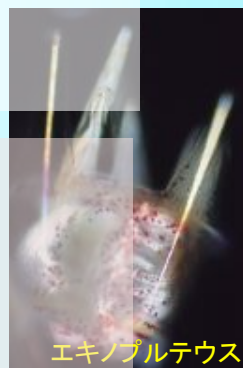
問合せ先 お茶の水女子大学 湾岸センター 清本まで  
Tel: 0470-29-0838 E-mail: [kiyomoto.masato@ocha.ac.jp](mailto:kiyomoto.masato@ocha.ac.jp)  
Web Site: <http://marine.bio.ocha.ac.jp/>



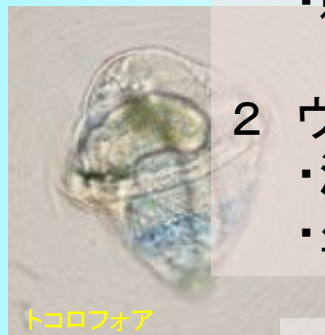
ウニホヤ



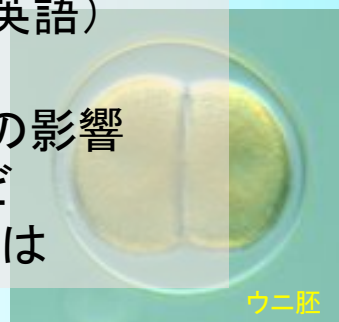
ヒトデ幼生の生殖細胞  
はどれでしょう？



エキノブルテウス



トコロソファ



ウニ胚



ベリジャー



オタマジャクシ幼生



ソエア